

会員各位

(一社) 福岡県臨床衛生検査技師会

会 長 西浦 明彦

学術担当副会長 倉重 康彦

学術事業部長 大久保 文彦

病理細胞部門長 川嶋 大輔

第18回福岡県病理細胞検査学術研修会のご案内

臨床から信頼される病理検査室をめざして

— ISO 15189 認定取得の効果と遺伝子検査 Up To Date —

【開催日】 2020年2月16日(日) 9:30 ~ 16:00

【会 場】 ナースプラザ福岡 1F 研修ホール (福岡市東区馬出 4-10-1)

【参加費】 会員: 3,000 円 非会員: 15,000円 (日臨技のみ会員, 九州各県及び山口県以外の会員)

【定 員】 250名

【申し込み方法】 E-mail: 18th-byourisaibou@aih-net.com

本案内の末に記載しております福岡県臨床衛生検査技師会あるいは福岡県細胞検査士会ホームページに案内をアップしております。掲載ページ中にあります申込みフォームより、用紙をダウンロードし、必要事項を入力して、上記メールアドレスに添付・送信して下さい。

※1週間以内に受付確認の返信がない場合は、事務局にお問い合わせ下さい。

※昼食は本研修会でランチオンセミナーを開催いたします。

※日臨技生涯教育単位・細胞検査士更新単位・認定病理技師更新単位の対象研修会(申請中)です。

【交通のご案内】



【地下鉄ご利用の場合】

『箱崎宮前駅』2番出口より、徒歩約3分

【JRご利用の場合】

JR 吉塚駅 または JR 箱崎駅から徒歩約20分

【西鉄バスご利用の場合】

西鉄バス: 九大行、『箱崎』下車 徒歩約3分

※ご注意

ナースプラザ敷地内には研修会参加者のための駐車スペースはございません。公共交通機関をご利用下さい。

【問い合わせ事務局】

第18回福岡県病理細胞検査学術研修会 実行委員長

飯塚病院中央検査部 川嶋 大輔

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

E-mail: 18th-byourisaibou@aih-net.com

TEL: 0948-22-3800 (内線 2515)

【掲載ホームページ】

福岡県臨床衛生検査技師会 <http://fukuokaamt.or.jp/>

福岡県細胞検査士会 <http://www.kumin.ne.jp/cfukuoka/index.htm>

共催: 福岡県臨床細胞学会・福岡県細胞検査士会

第 18 回 福岡県病理細胞検査学術研修会 プログラム

臨床から信頼される病理検査室をめざして

— ISO 15189 認定取得の効果と遺伝子検査 Up To Date —

会 場：ナースプラザ福岡 1F 研修ホール（福岡市東区馬出 4-10-1）

開催日：2020 年 2 月 16 日（日）

受 付：9：00～

開 会：9：30～

【特別講演 1】 9：40～10：40

座長：久留米大学医療センター 臨床検査室 阿部 英二 先生

『病理検査室が ISO 15189 認定を取得する意義と期待される効果』

千葉科学大学 危機管理学部 保健医療学科 阿部 仁 先生

【シンポジウム】 10：50～12：20

座長：キューリン検査部 嶋 弘隆 先生

『ISO 15189 の活用と工夫 —病理検査室の内部精度管理— 』

「染色と形態」

九州がんセンター 臨床検査科 小嶋 健太 先生

「免疫組織化学」

飯塚病院 中央検査部 井上 佳奈子 先生

「がんゲノム医療」

九州大学病院 病理診断科・病理部 大久保 文彦 先生

【ランチョンセミナー】 12：40～13：30

座長：久留米大学病院 病理診断科・病理部 安倍 秀幸 先生

『EGFR 遺伝子変異陽性肺癌治療の歴史と検査部門との連携（仮）』

九州大学病院 がんセンター外来化学療法室・呼吸器科 岩間 映二 先生

『肺癌 EGFR 遺伝子変異検査における精度向上の取り組み（仮）』

香川大学医学部附属病院 病理診断科・病理部 羽場 礼次 先生

【特別講演 2】 13：40～14：40

座長：九州がんセンター 臨床検査科 野中 修一 先生

『病理技師が知っておくべきコンパニオン検査』

久留米大学病院 病理診断科・病理部 河原 明彦 先生

【教育講演】 14：50～15：50

座長：小倉記念病院 検査技師部 病理検査課 田中 小夜 先生

『遺伝子検査のプレアナリシス —病理検査室ができること— 』

「固形腫瘍分野の遺伝子検査」

LSI メディエンス高度技術分析センター 松田 耕一郎 先生

「当院における遺伝子検査の精度管理」

福岡大学筑紫病院 病理部 林田 涼 先生